

エネルギーのふるさと



とまり



HOKKAIDOとまりマラソン2010〈平成22年9月12日〉



…………… 今月の主な内容 ……………

- ◆ HOKKAIDOとまりマラソン2010開催
- ◆ 祝長寿 いつまでもお元気な笑顔を
- ◆ 日本海ニコニコ元気村トピックス
- ◆ 暮らしの告知板
- ◆ とまり木文芸

やさしく走ろう 道のみち



愛知製鋼陸上部監督 児玉 泰介さん



旭化成女子陸上部 宗 由香利さん



受付風景「がんばります！」



地元物産品市



マラソン2010

感動のゴールヘラストラン!!

9月12日(日)、今年で17回目そして最後の開催となる「HOKKAIDOとまりマラソン2010」が、秋晴れの中、愛知製鋼陸上部監督児玉泰介さん、旭化成女子陸上部 由香利さん、三菱重工長崎マラソン部をゲストランナーに迎え堀株の原子力PRセンター「とまりん館」周辺で開催されました。

981名がエントリーし、当日は道内外から職場仲間や家族連れなど937名がマラソンに参加しました。

開会式では、大会長の牧野村長が感謝とお礼の挨拶。続いて北村議長より参加者への歓迎の挨拶。

また、来賓として、北海道経済産業局資源エネルギー環境部鈴木洋一郎部長、姉妹町である四国愛媛県伊方町の森口又兵衛副町長、神恵内村の高橋昌幸村長よ



矢野吉男さん優勝

姉妹町村である伊方町、矢野吉男さん(伊方体協)が5km・40歳〜54歳男子の部で優勝されました。おめでとうございます。



開会式



伊方町特産品コーナー



サケ鍋コーナー



お楽しみ抽選会



完走記録証を手に記念撮影



HOKKAIDO とまり

全国各地から937名が

りお祝いの挨拶がありました。
 競技は午前9時40分から3km、5kmのコース別順に始まり、年齢、男女別の11部門で競われ、小学生低学年から80歳までのランナーが完走を目指しスタートしました。
 コースは、日本海の美しい景色と潮風を受けながら走る海岸線コース。
 ランナーは自然美溢れるこのコースでスピード感を楽しみ、沿道の声援を受け快走し、ゴールした889名の走者は完走記録証を手に、爽やかな汗を流し、走り終えた充実感に浸っていました。
 また、会場内では、伊方町特産品コーナーをはじめサケ鍋コーナーや地元物産品市、お楽しみ抽選会等設けられ、参加者や応援に駆けつけた皆さんはふれあいと交流の場のひとときを最後まで楽しんでいました。

**17年間、ありがとうございます
 ございました**

HOKKAIDOとまりマラソン2010は、お陰様をもちまして、981名のエントリーのうち大会当日937名の選手と多数の応援者の来場をいただき、天候に恵まれ無事大会を終了することができました。
 スタート地点をはじめ、沿道でご声援くださいました皆さまに感謝申し上げますとともに、コース周辺で行いました交通規制にもご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

平成6年から始まったこの大会は、諸事情により今大会が最後となりました。

これまで、ご参加いただきました数多くのランナーや大会運営にご協力いただきましたボランティアの方々には心より感謝申し上げます。

HOKKAIDO
 とまりマラソン2010
 大会長 泊村長 牧野 浩臣

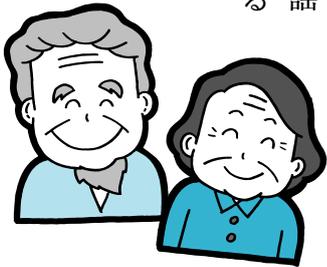
平成22年度泊村敬老会

祝長寿 いつまでもお元気な笑顔を

9月17日（金）、平成22年度泊村敬老会が泊村公民館で行われました。

今年度の対象者は403名（男120名、女283名）で、このうち会場には143名の方が出席されました。

開会にあたり牧野村長の挨拶、次いで今年米寿を迎えられた14名のうち、出席された2名の方に村からお祝い状と記念品が贈られ、また村議会議員より出席者全員に敬老祝金が手渡されました。引き続き来賓を代表し北村議会議長の祝辞の後、祝宴が行われ、料理・飲み物のもてなしを受け、ステージでの歌謡ショーなどを楽しんで、心温まる敬老会の日を過ごしました。



泊村の最高齢者

男性	むつみ荘	清水	清松さん
	98歳	明治45年生まれ	
女性	むつみ荘	萬谷	ギンさん
	103歳	明治40年生まれ	

泊村の米寿該当者

（88歳）大正11年生まれの方

泊地区	小林	禮子さん
井口	京子さん	
三田よし子さん		
田村	幸枝さん	
島西	一枝さん	
文字	スエさん	
鎌田	静江さん	
川端	ハナさん	
杉野森	キミさん	
瀧田	キヨさん	
土門フサ子さん		
右近	元春さん	
新井田アヤさん		
干場	トミさん	



▲牧野村長の挨拶



▲米寿を迎えられた三田よし子さん



▲米寿を迎えられた井口京子さん



▲盛り上がった歌謡ショー（写真中）

▲祝宴のひとつき

後期高齢者医療制度のお知らせ

～保険料のお支払方法と臓器提供に関する意思表示について～

■保険料のお支払い方法について

- 保険料の納め方は、「年金からのお支払い(特別徴収)」と「納付書によるお支払い(普通徴収)」の2つの方法があります。
- ご自分のお支払い方法については、保険料額決定通知書(納入通知書)をご参照ください。

特別徴収

年金 からのお支払いとなります。

- お手続きの必要はありません。
- ・ なお、次の方は特別徴収に該当せず、普通徴収となります。

- 受給している年金額が、年額18万円未満の方
- 介護保険とあわせて保険料が年金支給の半分を超える方

※この制度に加入してからおよそ半年間は、年金からのお支払いができません。「納入通知書」でお納めください。

普通徴収

納付書 によるお支払い。

■臓器提供に関する意思表示ができるようになりました

臓器提供は、病気や事故で臓器が機能しなくなった人に、他の人の健康な臓器を移植して機能を回復させるという医療です。

臓器移植に関する法律の改正により、保険証に「臓器提供意思表示シール」を貼付して、臓器を提供するかしないかの意思表示を行うことができるようになりました。

臓器提供意思表示シールは、泊村役場に設置しております。詳しくは、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ

北海道後期高齢者医療広域連合

住所 〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階
電話 011-290-5601

泊村役場 住民福祉課 保険係
電話 75-2132

いつまでもお元気で!!

長寿祝い金(長寿者褒賞)

泊村長寿者褒賞条例に基づき、村内で長年にわたり、地域社会の発展に貢献された御高齢者に対し、長寿のお祝い金として支給しております。8月30日に満90歳を迎えられた泊地区の矢崎ツルさんへ、村から、お祝い状とお祝い金が手渡されました。

長生きの秘訣は、総合福祉センターの温泉でゆっくり温まることだと、お話ししていただきました。

これからも健康に気をつけて、お元気で過ごしてください。



泊地区 矢崎ツルさん(90歳)

長寿祝い金(長寿者褒賞)について

- ◎90歳に達した方……………35万円
- ◎95歳に達した方……………35万円
- ◎100歳に達した方……………30万円

資格要件

村内に引き続き30年以上住所を有し、かつ、現に10年以上居住している方。

長寿祝い金(長寿者褒賞)についてのお問い合わせ 泊村役場住民福祉課 TEL75-2134

Q1

日本の食料自給率は40%じゃが、エネルギーの自給率は?
 ㉠約4% ㉡約14% ㉢約40%

Q2

北海道のエネルギー消費量は全国平均と比べてどうなんじゃ?
 ㉠全国一少ない ㉡全国平均より少ない
 ㉢全国平均より多い

エネ爺さんの
エネルギー
 クイズ



わかるかな?

ワシらの暮らしを支えているエネルギーのこと、みんなどれくらい知っているかな? まずはクイズで力試しじゃ!

Q3

電気や熱は作れるけれどCO₂は発生しないエネルギーは何じゃ?
 ㉠石油 ㉡石炭 ㉢風力

Q4

異なるエネルギーを、バランス良く組み合わせた発電方式を何というかな?
 ㉠グッドミックス ㉡ベストミックス ㉢エネミックス

もっとエネルギーのことを知りたくなったら→www.enecho.meti.go.jp/genshi-az/index.html

10月26日(火)の北海道新聞[朝刊]・読売新聞[朝刊]をご覧ください。

10月26日は原子力の日。紙面にてエネ爺さんのWEBサイトもお知らせしますので、どうぞお見逃しなく!

答え Q1:㉢ Q2:㉢ Q3:㉢ Q4:㉢

●〒060-0808 札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎 経済産業省 北海道経済産業局 総合エネルギー広報室
 ●FAX/011-709-4135 ●メール/hokkaido-sogoenergy-koho@meti.go.jp

経済産業省
 北海道経済産業局

泊発電所の状況

■泊発電所1号機

(定格電気出力57万9千キロワット)

・定格熱出力一定で運転中

■泊発電所2号機

(定格電気出力57万9千キロワット)

・定格熱出力一定で運転中

■泊発電所3号機

(定格電気出力91万2千キロワット)

・定格熱出力一定で運転中



特設行政相談所を開設いたします

10月18日(月)～10月24日(日)は「秋の行政相談週間」です。行政相談週間にちなんで、次のとおり、特設行政相談所を開設します。

毎日の暮らしの中で、国の役所や特殊法人などが行っている仕事について、困っていること、納得できないこと、意見をお持ちの方は、お気軽においでください。

相談は無料で、秘密は守られます。

■日 時：平成22年10月19日(火) ■場 所：泊村公民館 TEL 75-3258

■行政相談員：高橋 厳一さん TEL 75-2237

■相談内容：年金、老人保健、福祉、道路、登記、郵便、消費者保護、雇用保険、役所の窓口サービス等

ゴミ袋の配布について

ごみ減量化と資源化の推進は、市町村に求められている重要課題の一つであります。

泊村の収集量につきましては、村民の皆さんのご理解とご協力により、他町村と同様に年々減少しており、平成20年度と平成21年度を比べますと、20.3%の減となっております。

しかし、ゴミ袋の有料化は、後志管内では泊村のみが実施していない状況であり、今後、岩内地方衛生組合においての他町村の動向や資源化率の向上推進を考えると、ゴミ袋の有料化は避けられない課題であります。ゴミの収集状況を見ながら、また、村民の皆さんとの対話を図りながら、進めてまいりたいと思っております。

じん芥処理場
ゴミの収集実績
(泊村分)

年 度	可燃ゴミ	不燃粗大ゴミ	リサイクルセンター	じん芥(鉄分)	計
20年度	1,050	250	39	48	1,387
21年度	894	148	34	29	1,105
前年度増減(kg)	▲156	▲102	▲5	▲19	▲282
前年度対比(%)	▲14.9%	▲40.8%	▲12.8%	▲39.6%	▲20.3%

お問い合わせ 泊村役場住民福祉課衛生係 TEL 75-2134

窓口からのお知らせ

～忘れずに届出をしましょう～

転入・転居・転出・世帯変更のある場合、住民基本台帳法にもとづいた届出が必要となります。

届出の種類	届出期間	届出義務者	お問い合わせ 泊村役場 住民福祉課 住民係 TEL 75-2132
転入届	転入をした日から14日以内に届出	本人または 世帯主	
転居届	村内で転居した日から14日以内に届出		
転出届	転出する前にあらかじめ届出		
世帯変更届	世帯または世帯主に変更があった日から14日以内		

*P6～7は平成22年度広報・安全等対策交付金事業により作成しております。

日本海 ニコニコ元気村トピックス



とまり保育所運動会

9/5 第41回とまり保育所運動会

雨のため保育所前グランドから泊中学校体育館に会場を変更して、とまり保育所運動会が開催されました。

はとぼっぼ体操で、体をほぐした子ども達は、かけっこやお遊戯、玉入れ、綱引きなど、競技に全力投球です。応援に駆けつけたお父さんやお母さん、おじいちゃんおばあちゃんたちでいっぱいの会場を大いに沸かせていました。



9/5 クラシックバレエ公演が開催されました

「ユニット・リトルバレエ公演～誰にでも分かる楽しいクラシックバレエ～inとまり」(財団法人北海道文化財団主催)が泊村公民館で行われ、近隣町村からも一目見ようと約90人が訪れました。公演ではバレエの歴史や踊りの種類、練習風景などが解説されたほか、「白鳥の湖より『四羽の白鳥の踊り』」や「くるみ割り人形より『スペイン・中国・ロシアの踊り』」などの華やかな作品が披露され、観客を魅了していました。



9/14 平成22年度
学校芸術鑑賞会

青少年に芸術鑑賞の機会を提供して豊かな情操を養うため、泊村教育委員会主催による「ハート音楽院アンサンブルによるクラシックギター・ピアノ・声楽演奏会」が泊村公民館大ホールで開催され、小中学生は初めて見る楽器の演奏等、熱心に聞き入っていました。



9/9 ~ 9/20 第39回泊村民
スポーツ大会

スポーツを通じて親睦を深め、健康増進を図ることを目的に毎年開催されている「泊村民スポーツ大会」。今年で39回目を数える今大会は、混合バレーボール・ママさんバレー・グランドゴルフ・パークゴルフの4種目で、地区別対抗戦形式で行われました。

参加者は優勝トロフィーを持ち帰ろうと闘志を燃やし、各競技熱戦が繰り広げられました。

※ミニバレーボール・ソフトボールは中止となりました



9/10 とまり保育所じゃがいも掘り

子どもたちによるじゃがいも掘りが、保育所となりの畑で行われました。うねに沿って並び、みんなで夢中になって土を掘り返していくと、いろいろな大きさや形のじゃがいもが次々に出てきて、自分が採ったじゃがいもを見せ合ったりして収穫の楽しさを味わいました。その後採れたてのじゃがいもを蒸かしてみんなで試食しました。



9/21 地域で学ぶ中学生の
職場体験学習

泊中学校3年生が村内の商店、保育所、官公署などの事業所で、職業体験学習を行いました。職場体験を通して、勤労の意義を確認し、職業に必要な一般的知識を知り、将来の自己表現のための望ましい職業観を身につけようとするもので、進路学習の一環として行っている取組です。みなさん、各事業所で真剣な眼差しで、各作業に取り組んでいました。



村長から辞令交付される宮下貴大さん

交通事故からあなたの未来を守る 自賠責保険・自賠責共済 ご存知ですか、自賠責のこと？

交通事故による死者数は年々減少傾向にあるものの、平成21年の事故発生件数は約74万件、死傷者数は約91万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。

自賠責保険・共済は、すべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加入が義務づけられており、基本的にすべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の保護を目的としています。

一人一人が、より一層自賠責制度の役割・重要性や、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責保険・共済の有効期限は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており（自動車損害賠償保障法）、自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください！

四輪車ももちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を！

なお、自賠責制度の詳細な内容は、<http://www.jibai.jp>でご覧になれます。

献血にご協力をお願いします

とき 10月7日(木)

時 間	場 所
10:00 ~ 10:50	盃地区集会所前
11:05 ~ 12:30	泊村役場前
13:30 ~ 14:10	泊村総合福祉センター前(茅沼)
14:20 ~ 14:50	堀株バス停
14:55 ~ 16:00	とまりん館駐車場

採血対象年齢 200ml 16歳～69歳

400ml 18歳～69歳

但し、65歳～69歳の方については、60歳～64歳までの間に献血されたことが有る方に限ります。

問い合わせ

- ・泊村献血推進協議会
- ・泊村役場住民福祉課

くらしの告知板

役場 ☎75～2021

「やさしい精神保健講座」の 開催について

日 時 11月2日(火)～11月30日(火)

毎週火曜日 5講座

時間 13:00～16:30

場 所 倶知安保健所余市支所(余市町朝日町12番)

内 容 (目的・趣旨)

「こころの病」は、誰もがかり得る身近な病気ですが、まだまだ病気に対する誤解や偏見は地域に残っています。この病気を持つ人はどんなことに困り、生活のしづらさを感じているかを知り、みんなが安心して暮らせる地域について考えるきっかけにしませんか？

【I講座】 11月2日(火) 13:00～16:30

「後志地域のこころの病気の現状と課題」

「精神保健福祉の歴史と人権」

「精神疾患を持つ人の生活障害と地域のサポート」

【II講座】 11月9日(火) 13:00～16:30

「こころが病むということと主な精神疾患1」

「精神疾患を持つ人からのメッセージ」

※III講座～V講座の内容については、お問い合わせください。

○募集定員 30名(原則5日間参加できる方)

○申込み期限 10月26日(火)

○受講料 無料



申込み・問い合わせ

- ・後志総合振興局保健環境部保健福祉室
子ども・保健推進課精神保健福祉係
(後志地域精神保健協会事務局)
TEL 0136-23-1957

地域の福祉、みんなで参加

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。

地域の福祉活動を支えるために、今年も皆様のご協力をお願いいたします。



赤い羽根募金

<http://www.akaihane-hokkaido.jp/>

不燃(粗大含む) ごみ受入 停止日



■受入停止日 10月25日(月)■

問い合わせ

岩内地方衛生組合じん芥処理場 TEL 0135-62-6251

10月の相談日程

札幌弁護士会しりべし弁護士相談センター

10月

6日(水) 13日(水)
20日(水) 27日(水)

- ・事前予約制
- ・予約受付
平日午前10時～午後4時
- ・岩内町高台84-3
☎ 0135-62-8373



10月の 救急当番医

診療時間
9時～17時まで



10月3日(日)	前田診療所	☎ 73-2211
10日(日)	岩内大浜医院	☎ 61-2081
11日(月) 体育の日	石山内科クリニック	☎ 62-3223
17日(日)	発足診療所	☎ 74-3009
24日(日)	岩内協会病院	☎ 62-1021
31日(日)	万代クリニック	☎ 61-2133

地デジのことなら、なんでも
ご相談ください!

でんわ急げ!
デジサポへ

011-351-1155

平日 9:00-21:00 土日祝 9:00-18:00
デジサポ道央は、総務省北海道中央テレビ受信者支援センターの愛称です。

危険物取扱科(乙種第4類) 受講生募集のお知らせ

岩内地域人材開発センター
では、平成22年11月7日に開
催される危険物取扱(乙種第
4類)の試験に合わせて事前
講座を開催します。



◆危険物取扱科

開催期間: 10月21日(木)～22日(金)
開催時間: 午前9時～午後5時まで(14時間)
開催場所: 岩内地域人材開発センター 2階研修室
受講内容: 危険物取扱者 乙種第4類の内容
対象者: 危険物取扱者 乙種第4類の資格取得を目
指している方
受講料: 10,000円(テキスト代込み)
講師: 天沼 興一氏
定員: 15名
締切: 10月6日(水)

問い合わせ

- ・岩内地域人材開発センター
岩内町字東山8番地の16
TEL 0135-62-2183

国の教育ローン

高校、大学等への入学時、在学中にかかる費用を対象
とした公的な融資制度です。

【融資額】学生1人あたり300万円以内

【利率】年2.45%

(固定金利、平成22年9月10日現在)

【返済期間】15年以内

(交通遺児家庭や母子家庭
の方は18年以内)

問い合わせ

- ・教育ローンコールセンター
TEL 0570-008656
- ・日本政策金融公庫 小樽支店
TEL 0134-23-1167



戸籍の窓

8月20日～9月19日

いんげんはよここつ

【出生】

(系 泊) 菊地 碧音あおとくん
7月23日出生 父 智之さん
先月号の「出生」でお名前に間違いがありましたので謹んで訂正し心よりお詫び申し上げます。

いぬいふくをお祈りします

【死亡】

(茅 沼) 渡部 勲ささん 92才
8月29日死亡
(興志内) 小林辰之助ささん 94才
9月18日死亡

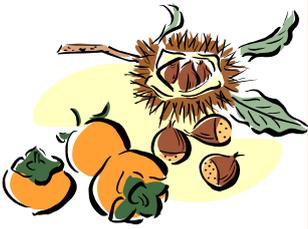
よろしくおねがいします

【転入】

(茅 沼) 國見 寿仁さん 札幌市

【転出】

札幌市 3人



とまり木文芸

俳句・川柳

森林公園の 真の姿は 何んだらう 泊海山
茸狩り 一番人気は ハナイグチ 泊海山

短歌 (371)

近江谷乃婦
「蟻さんも汗をかくの」と問ふ幼虫ひく蟻をじつと見てをり
吉田智恵子
助け合ふ思い忘れていがみあう心のせまさを情なやかな
赤坂明希子
七人を教育せんと何一つ贅沢もせず母の命日
小林ヒロ子
午前二時思いつくまま短歌に記す黒酢蜂蜜焼酎割て

小林 諒子

裏庭のすがた豊けき杉大樹風も月日も枝に抱きて

立花 孝子

十五夜に薄をもらいて飾りたる庭に生いし鬼灯ととも

乃 婦

「どうしてなの」問かけながら幼兎はしやがみてわれと花の蕊取る

沙 羅

車窓から石狩平野ながむるも原野の秋に舞とぶトンビ

明希子

友人の絵手紙いつも愉快なりカッパ一匹「暑いよアツイ」

芳 扇

八十路過ぎて心弱れる夫の身を見守る吾もいささ萎えたり

サト女

何時しかに大正昭和平成と生き生かされし幸福おもふ

無名女

久方に笑顔をはこぶ幼子よ靴を揃えし愛らしき手よ

人のうごき

世帯	969戸	前月比	-4戸
人口	1,957人		-7人
男	916人		-4人
女	1,041人		-3人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口	前月比
泊地区	317戸 ±0	686人	-5
盃地区	183戸 ±0	370人	+3
茅沼地区	187戸 -1	390人	-3
老人ホーム	100戸 -2	100人	-2
洪井地区	103戸 -1	238人	±0
堀株地区	79戸 ±0	173人	±0
計	969戸 -4	1,957人	-7

[22.8.31 現在 住民基本台帳]

交通安全

毎年
展開
デイ・ライト
(昼間点灯)
運動実施中!



再生紙を使用しています